

社会福祉法人 朝日福祉会について

この法人は「特養を利用したい。」との多くの町民の要望のもと、地元の有志 11 氏による運用財産の贈与を受け、平成 2 年 5 月に設立されました。

旧朝日町の全面的な協力のもと、北海道庁・（財）日本財団（旧日本船舶振興会）のご支援を頂き、平成 3 年 4 月入所定数 30 床の特別養護老人ホーム「朝日美土里ハイツ」を開設しました。

その後、平成 12 年 4 月には施設運用軽費が措置費から、介護保険制度への大転換があり、平成 15 年 4 月には朝日町より高齢者福祉センター・在宅介護支援センターの運営委託と、同月朝日町社会福祉協議会より訪問介護事業・知的障害者居宅介護事業所の事業移管を受け、介護サービスの一層の充実をはかり利用者から選択される施設運営を目指しました。

平成 16 年 4 月には、施設の需要が高まった為、旧朝日町に対し増床の為の財政支援等の要望書を提出したところであります。平成 17 年、朝日町と士別市の合併協議において朝日美土里ハイツの増床が協議され増床すべきとの成案を得、平成 21 年 3 月には北海道・士別市の全面的支援のもと念願のユニット形式による 20 床の増床が完成いたしました。

今日、この地域における高齢者福祉の拠点事業所としての役割を担わせていただけるまで成長をさせて頂きました。

今後、当法人は、信頼のもと築かれたブランドとプライドをもって、より安定を重視した事業の展開をすると共に地域福祉の担い手として、新たな役割の創造と機能の充実を図る必要があるものと考えております。

当法人の理念の「敬愛」「友愛」「地域愛」のさらなる実現のため努力を積み重ねて参りたいと思います。